

高齢者等福祉サービスの あれこれ

高齢者や障がいのある方が安心して自立した生活が送れるように、既存住宅のバリアフリー工事費用を助成する事業です。

兵庫県の助成事業で実施しており、令和2年度は11月30日(月)までに市が助成金交付申請書を受け付けたものが対象となります。

相談受け付けから助成金交付申請までに約1カ月かかるため、検討されている方は早めにご相談ください。

(一般型) 65歳以上の方がいる世帯の段差解消など、基礎的なバリアフリー工事が対象

問い合わせ 長寿福祉課 ☎552-5346

人生いきいき住宅
助成事業(一般型)
の申請受け付けは
11月30日までです

10月からロタウイルスワクチンの予防接種が始まりました

予防接種法の改正により、ロタウイルスワクチンの予防接種が定期化されました。対象者には10月初旬に通知をお送りしていますので、ご確認の上、市内医療機関に予約いただき、早めに接種をしましょう。

対象者と接種回数

令和2年8月1日以降に生まれたお子さんが対象です。ロタウイルスワクチンは2種類(ロタリックス、ロタテック)あり、どちらも生ワクチン(弱毒化したウイルス)で、飲むワクチンです。接種回数はワクチンにより異なりますが、どちらのワクチンも生後2カ月ごろから接種を開始します。ロタリックスは出生24週0日後までに2回、ロタテックは出生32週0日後までに3回の接種が必要となります。

ロタウイルス感染症とは

ロタウイルスによって引き起こされる急性の胃腸炎で、乳幼児期(0~6歳頃)にかかりやすい病気です。主な症状は、水のような下痢、吐き気、嘔吐、発熱、腹痛です。5歳までにほぼ全ての子どもが感染するといわれています。脱水症状がひどくなると入院が必要

になることがあります。一生のうちに何度も感染するウイルスですが、初めてロタウイルスに感染したときは特に重症化しやすく、まれに脳や腎臓に影響を及ぼすこともあり、注意が必要です。

「お子さんの定期予防接種を遅らせないようにしましょう」

予防接種を受ける時期は、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。特に、赤ちゃんの予防接種を遅らせると免疫がつくのが遅れ、重い感染症になるリスクが高まります。生後2カ月から予防接種を受け始めることは、お母さんからもらった免疫が減っていくときに、赤ちゃんがかかりやすい感染症から赤ちゃんを守るためにとても大切です。

新型コロナウイルスの流行により、医療機関への受診に抵抗を感じられる方も多いかと思います。しかし、お子さんの健康が気になるときだからこそ、定期接種は遅らせずに予定どおり受けましょう。医療機関はしっかり感染予防対策を取っています。お子さんの予防接種を母子手帳などでご確認いただき、まだ接種期間内の方は、お早めに接種をお済ませください。

11月の健康カレンダー

休日診療・休日調剤が可能な薬局 問い合わせ 丹波篠山市休日診療所 ☎552-8910 丹波篠山市医師会 ☎552-8225

とき	休日診療			休日当番薬局		
	担当医師	受付時間	ところ	担当薬局	所在地	電話番号
1日(日)	杉本健郎医師	【午前】 10:00~12:00 【午後】 13:00~16:30	丹波篠山市 休日診療所 (丹波篠山市民 センター内)	アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
3日(火)	草山診療所医師			祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340
8日(日)	栖田内科医師			アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
15日(日)	小嶋医院医師			祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340
22日(日)	建井医院医師			アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
23日(月)	山鳥病院医師			布袋堂薬局	下二階町	552-0139
29日(日)	にしき記念病院医師		祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340	

※都合により医師に変更が生じる場合があります。受診前に一度診療所にお電話ください。

小児救急医療電話相談窓口(☎0795-78-9290)
対応時間 平日=17:30~翌8:00 / 土・日・祝日=24時間

※新型コロナウイルス感染症の影響により、今後日程変更や中止になる場合もありますがご了承ください。

ささやま 保健・福祉の総合情報発信

ホットステーション

健康 いいカラダ



東部地域包括支援センターが城東公民館に移転しました!

地域包括支援センターとは?

高齢者のさまざまな相談に福祉の専門職が対応し、介護保険サービスや必要な支援につなげ、在宅での暮らしを支援するところです。

センターは東部と西部の2カ所あります。保健センター内にあった東部事務所が城東公民館内に移転し、10月12日に開所しました。

市民の方からの相談形態は、電話・来所・自宅訪問などさまざまです。相談内容により市・地域・医療機関・介護事業所などと連携を取りながら、その人や家族にとってより良い支援となるよう考えていきます。

相談いただいた内容などの個人情報もしっかり守られますので、お困り事がありましたら、お近くの地域包括支援センターへご連絡ください。

問い合わせ 長寿福祉課 ☎552-5346

開所式



新しい場所での開所を祝い、テープカットを行いました。

東部地域包括支援センター

チームワークで
頑張ります☺



TEL 556-2340
FAX 556-2351

西部地域包括支援センター

気軽にご相談
ください♪



TEL 594-3776
FAX 590-1557



手話でコミュニケーション!!

「手話」はじめませんか

問い合わせ 社会福祉課 ☎552-7102

【今月の手話】インフルエンザの予防接種を受けましょう!

口元から小指を立てた右手を小さく前へ2回出す



インフルエンザ

立てた左手掌に4指を直角に曲げた右手の指先をつけ、前へ押し出す



予防

左腕に右手3指で注射を打つしぐさをする



接種(注射)

湾曲させた両手の掌を並べて前に向け、軽く後ろへ引く



受ける